

杉田氏、「生産性」発言を撤回

「総務相から指示」差別とは認めず

相次ぐ差別発言が問題となっている杉田水脈総務政務官は2日の参院予算委員会で、過去の発言の一部を撤回し、当事者に謝罪すると表明した。それらが差

別発言かどうかを問われるとき、「しっかり稽査して対応したい」と述べることとめ、差別発言だとは認めなかつた。

▼オル・オンライン面=社説

杉田氏は「これまで発言を撤回したことなかったが、松本剛明総務相がこの日の閣議後会見で、杉田氏に撤回と謝罪するよう指示したと明らかにしていた。

その後に行われた予算委員会で、社民党の福島瑞穂氏の質問に杉田氏は撤回を表明。月刊誌で子どもを持つない同性カップルは「生産性がない」と評したとしてフロクに書き込んだ

「チマチヨ」「コリやアイヌの民族衣装のコスプレおばさん」との配述を撤回した。杉田氏は「内閣の一員としてそれ（総務相の指示）に従い、傷つかれた方々に謝罪し、そうした表現を取り消す」と述べた。

2014年の衆院本会議で「男女平等は絶対に実現しえない、反道徳の妄想だ」と発言するなど、他の問題発言の撤回も求められたが、応じなかつた。

2日の委員会では、自身が重度障害者の天島大輔氏（れいわ新選組）も「障害者や同性愛者を社会の役に立たない存在として葬り去るうとした、かつての全体主義と重なる」と指摘。首相は「内閣の一員としての意識を改めて持つてもらいたい」と受け止めている。引き続きその職責を果たしてもいいたい」と述べ、更迭しない考え方を示した。

参院予算委員会で審査する杉田水脈総務政務官=2014年後

ひどい女性差別は存在しないという趣旨だと答弁していた。福島氏は2日の予算委員会で「政務官としての発言だ」と問題視。岸田文雄首相は「日本の実態に合った発言ではないと思う」と述べたが、「本人も『発言がつたなかつた』と

説明をした」と語り、問題視しない考え方を示した。福島氏は「表現が至らなかつたのではない。差別発言だ」と憤った。

2日の委員会では、自身が重度障害者の天島大輔氏（れいわ新選組）も「障害者や同性愛者を社会の役に立たない存在として葬り去るうとした、かつての全体主義と重なる」と指摘。首

相は「内閣の一員としての意識を改めて持つてもらいたい」と受け止めている。引き続きその職責を果たしてもいいたい」と述べ、更迭しない考え方を示した。

(機関連)

LGBTやアイヌ巡る発言

杉田氏 謝罪して撤回

問題が浮上している
杉田水脈が出席の三重県議会

自身が出席した国際会議の参加者について「チマ・チョゴリやアイヌの民族衣装のコスプレおばさんまで登場。完全に品格に問題があります」

▶2016年2月、ブログに投稿

性的少數者について「子どもをつくらない、つまり生産性がない」

▶18年7月発売の月刊誌に寄稿

性暴力被害を公表したジャーナリストの女性を中傷するツイッター投稿に「いいね」を押す

▶18年6~7月

女性への暴力、性犯罪を巡り「女性はいくらでもうそをつけますから」

▶20年9月、自民党会合で発言

首相、政務官更迭は拒否

杉田水脈総務政務官は写真で、LGBTなどの性的少數者やアイヌ民族を巡る過去の発言を謝罪、撤回し、さりなる撤回を示唆した。他の言動も「精査する」を述べ、野党は政務官に不適格として更迭を要求。岸田文雄首相は「能力を持つ」とやゆしたブログの投稿も撤回した。杉田氏は「厳しい批判を

眞理は一日の参院予算委員会で、LGBTなどの性的少數者やアイヌ民族を巡る過去の発言を謝罪、撤回したのは、二〇一八年に、性的少數者は「生産性がない」とした月刊誌の記述。一六年、出席した会議の参加者を「チマ・チョゴリやアイヌの民族衣装のコスプレおばさんまで登場。完全に品格に問題があります」と述べ、「いいね」を押した件などを対象にする見通し。



杉田水脈総務政務官は写真で、LGBTなどの性的少數者やアイヌ民族を巡る過去の発言を謝罪、撤回したのは、二〇一八年に、性的少數者は「生産性がない」とした月刊誌の記述。一六年、出席した会議の参加者を「チマ・チョゴリやアイヌの民族衣装のコスプレおばさんまで登場。完全に品格に問題があります」と述べ、「いいね」を押した件などを対象にする見通し。

眞理は一日の参院予算委員会で、LGBTなどの性的少數者やアイヌ民族を巡る過去の発言を謝罪、撤回したのは、二〇一八年に、性的少數者は「生産性がない」とした月刊誌の記述。一六年、出席した会議の参加者を「チマ・チョゴリやアイヌの民族衣装のコスプレおばさんまで登場。完全に品格に問題があります」と述べ、「いいね」を押した件などを対象にする見通し。

重く受け止める。過去の配慮を欠いた表現を反省し、傷つかった方々に謝罪し、取り消す」と述べた。松本剛明総務相は予算委に先立つ記者会見で、杉田氏に謝罪と撤回を指示したと明らかにした。

杉田氏は予算委で、他の言動も「精査し適切に対応する」と説明。性暴力被害を公表したジャーナリストを中傷するツイッター投稿に「いいね」を押しした件などが対象になる見通し。

社民党の福島瑞穂氏は杉田氏の発言を「ヘイトスピーチ」と批判し「内閣の一員としてふさわしくない。更迭すべきではないか」と要求。首相は「職責を果たすだけの能力を持った人物と判断した。政府の方針に従って職務に専念してもらう」と述べた。